

製品安全データシート

製造者情報	会社	サンハヤト株式会社	
	住所	東京都板橋区志村 3-26-19	
	担当部門	化学製品開発部	
	電話番号	03-3965-6310	F A X 03-3965-6310
			作成日 2000年6月16日
整理番号: SG043148			改定日 2004年3月22日 REV. 1.00

製品名(化学名、商品名等)

シールボンド SB-416

物質の特性

単一製品・混合物の区分: 混合物

化学名	アルキルプロマイド
含有量 (wt%)	85
官報公示整理番号	2-73
C A S N o .	106-94-5
E I N E C S	-
輸出統計品目番号	-
I M D G	-
I C A O / I A T A	-
国連番号	1993
P R T R 法	該当の有無 種類と番号
	非該当 -
労働安全衛生法	該当の有無 種類と番号
	非該当 -

危険有害性の分類

分類の名称: 分類基準に該当しない

危険性: 引火点は無く通常の条件では燃焼しない。高エネルギーの花火又は火災にさらされると発火する危険性あり。熱分解を起こすと有害なガスを生成する危険性あり。

有害性: 高濃度の蒸気は目、皮膚、呼吸器を刺激する。

環境影響: 情報はありません

応急措置

目に入った場合: 清浄な水で最低 15 分間以上洗眼した後、直ちに眼科医の手当を受ける。

皮膚に付着した場合: 汚染した衣服は速やかに脱ぐ。製品に触れた部分を多量の水または石鹼で洗い流す。炎症を生じた場合は医師の診断を受ける。

吸引した場合: 患者を直ちに、新鮮な空気のある場所に移し安静に努め、速やかに医師の手当を受ける。呼吸が停止している場合には人工呼吸を行い、呼吸困難な場合には酸素吸入を行う。

飲み込んだ場合: 多量の水または塩水を飲ませた後吐かせ、直ちに医師の手当を受ける。ただし意識がない場合は、なにも与えてはいけない。

火災時の措置

消火方法： 通常の取扱条件では発火しないが、特殊な条件下で火災が発生した場合、有毒ガスが生成するため、吸入しないよう適切な保護具を着用し、風上より消火作業を行う。周辺火災の場合には安全な場所へ移動させる。

消火剤： 粉末、炭酸ガス、水噴霧、泡

漏出時の措置

防壁や化学吸着剤により、下水溝や水路へ拡散しないように食い止める。漏れが少量の場合は化学吸着剤に吸着させるかウエスで拭き取る。大量の場合は、ポンプで吸い上げて回収し、吸着剤で処理する。汚染された土壌は掘り起こし、産業廃棄物として国・地方自治体の定める法律に基づいて処理する。

取扱いおよび保管上の注意

取扱い： 火気、衝撃火花などによる着火源を生じないように注意する。吸入を防ぎ、目、粘膜、皮膚との接触はさける。必要に応じて適切な保護具を着用し風上から作業をする。室内での取扱いの場合は適切な換気を行い取扱い後は手洗い、洗眼を十分に行う。容器の取扱いはていねいに行い、加温する場合は40℃以下を保つ。

保管： 保管場所は消防法上の貯蔵設備で行い、換気を十分にし蒸気が滞留しないようにする。また指定数量未満のものについても換気、温度、湿度、遮光に注意し、静電気の除去装置を講じた冷暗所に保管する。

暴露防止措置

管理濃度： 100ppm

許容濃度： 日本産業衛生学会 情報はありません
ACGIH 情報はありません

設備対策： 屋内作業場での使用の場合は、発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。

保護具： 必要に応じ、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴等を使用する。

物理・化学的性質

外観等： 黄褐色又は淡黄色透明粘液

沸点： 71

蒸気圧： 105Kpa (25℃)

融点： -110

比重： 1.3～1.4(25℃)

溶解度： 0.25wt%/水(25℃)有機溶媒に易溶

危険性情報(安定性・反応性)

引火点： なし

発火点： 490

爆発範囲： 下限4.6%

発火性(自然発火性、水との反応性)：通常取扱条件では発火しないが、高エネルギーを持つ花火及び火災等の接触で発火する危険性あり。

安定性・反応性： 光、熱、酸、アルカリ、金属糞の混入により、分解することがある。アルミニウム、マグネシウム、亜鉛の長期の混入及び接触を避ける。

有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性(皮膚、目):	軽度の刺激性あり
急性毒性(mg/kg):	ラット(経口)LD ₅₀ 4,300mg/kg ラット(吸入)LD ₅₀ 46,000ppm/30分 ラット(腹腔内注射)LD ₅₀ 2,950 mg/kg マウス(腹腔内注射)LD ₅₀ 2,530 mg/kg
慢性毒性:	ラットによる 90 日間の吸入試験において、100～600ppm の負荷レベルで、運動機能、体重、飼料摂取量等への明らかな影響は無かった。
遺伝子毒性:	陰性

環境情報

分解性:	ラットによる腹腔内投与(200mg/kg)の結果、吸気排出及び尿排出以外のは大半は新陳代謝され、このうち 3.5%は CO ₂ に分解される。
蓄積性:	ラットによる腹腔内投与(200mg/kg)の結果、4 時間後には 60% が吸気へ排出された。残りは新陳代謝と尿で排出された。
魚毒性:	LC ₅₀ 67.3mg/L(96 時間虹鱒)
その他:	情報はありません

廃棄上の注意

下水道や河川に流したり、地下浸透させてはならない。産業廃棄物として国・地方自治体の定める法律に従って処理する。

輸送上の注意

容器に漏れのないことを確かめ、店頭、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

適用法令

消 防 法:	非該当
P R T R 法:	非該当
労働安全衛生法:	非該当
有機溶剤中毒予防規則:	非該当
危険物船舶輸送および貯蔵規則:	情報はありません
航空法:	情報はありません
輸 出 貿 易 管 理 令:	非該当

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改定されることがあります。

また、注意事項は、通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。

記載内容は情報提供であって、保障するものではありません。